

伊勢崎市高校生・大学生アンケート報告書 【概要版】

令和5年9月
伊勢崎市

将来の伊勢崎市を担う若者の意見を把握し、計画策定及び今後の市政運営に活用することを目的として、高校生・大学生アンケートを実施しました

アンケート実施概要

目的	第3次伊勢崎市総合計画の策定に当たり、将来の伊勢崎市を担う市内の高校、大学に通う若者の意見を把握することで、計画策定及び今後の市政運営に活用する基礎資料とするため。
対象	<ul style="list-style-type: none">伊勢崎市内の高等学校に在籍する高校2年生伊勢崎市内の大学に在籍する大学生
有効回答数	合計：1,465件 (高校生：1,046件、大学生：419件)
調査期間	令和5年5月25日～令和5年6月16日
調査方法	対象者に調査依頼を配布し、インターネットで回答。
設問項目	<ol style="list-style-type: none">回答者の属性（性別、居住地等）住みやすさと定住意向進路（就職進学）結婚・子育て現在と将来の市について自由意見

高校生・大学生の意見の傾向

- 回答者の属性（性別、居住地等）**
 - 高校生は伊勢崎市在住や近隣市在住の学生が多いが、大学生は群馬県外から通学している学生も多い
- 住みやすさと定住意向**
 - 高校生は肯定的意見が多いのに対し、大学生は否定的意見も多くみられ、伊勢崎市に満足していない大学生も多い
 - 「買い物が便利なまち」と考える高校生が多いのに対して、「買い物が不便なまち」と考える大学生が多い
 - 「伊勢崎市に定住したい」と考える高校生が多いのに対して、「伊勢崎市外に移住したい」と考える大学生が多い
 - 移住したい理由として「親元を離れたくない」、「進学したい学校や魅力的な職場がない」と考える高校生が多い
- 進路（就職進学）**
 - 就職の際には「安定している」、「給料がよい」、「自分のやりたい仕事ができる」ということを重視する学生が多い
 - 伊勢崎市にある企業を知らない学生が多い
- 結婚・子育て**
 - 大学生の方が高校生に比べて、結婚や子育てに意欲的な学生が多い
 - 子育ての懸念点について、経済面やワーク・ライフ・バランスの不安、夫婦の時間がなくなることを挙げる学生が多い
- 現在と将来の市について**
 - 高校生の方が大学生に比べて、市に愛着を感じている学生が多い
 - 「子育て・教育環境が整っているまち」、「都市景観や都市環境が整備されて便利なまち」、「買い物やグルメが楽しめるまち」になってほしいと考える学生が多い

伊勢崎市に通学する学生にとって魅力的なまちづくりを行うことで、伊勢崎市に愛着を感じてもらい、若い世代の定住につなげていく必要があると考えられます

意見の総括と市が目指す方向性

アンケート結果

住みやすさと定住意向	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高校生は大学進学を機に、伊勢崎市外に移住したいと考える学生がいる ・ 大学生は伊勢崎市外から通学する学生が多いが、伊勢崎市は住みにくいと感じている学生も多い ・ 大学卒業後は伊勢崎市外に移住したいと考えている学生が多い
進路 (就職進学)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高校生・大学生ともに伊勢崎市の企業をあまり知らない学生が多い ・ 魅力的な職場が少ないと考えている学生が多い
結婚・子育て	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高校生・大学生ともに結婚・子育てに意欲的な学生が多い ・ 子育てするにあたっては、経済面や仕事と生活の両立を懸念している学生が多い
現在と将来の市について	<ul style="list-style-type: none"> ・ 伊勢崎市に愛着を感じている高校生が多い一方で、愛着を感じている大学生は少ない ・ 高校生・大学生ともに「子育てや教育がしやすいまち」、「都市景観や都市環境が整備されていて便利なまち」、「買い物やグルメを楽しめるまち」になってほしいと感じている ・ 若い世代に魅力的なまちになるためにイベント・祭りの開催に力を入れてほしいと考える学生も多い

市が目指す方向性

① 学生にとって魅力的なまちづくり

- ・ 伊勢崎市に愛着を持っている学生は多いが、魅力的な大学・職場がないために大学進学や就職を機に伊勢崎市外に移住することを考えている学生が多い。また、住みにくいと感じている学生が多く、大学卒業後には伊勢崎市外に住みたいと考える学生が多いため、企業誘致などにより魅力的な職場を創出し、大学生が就職後も伊勢崎市に残りやすい環境を整備する必要がある

➡ 都市基盤分野、産業・観光分野、教育分野、生涯学習・スポーツ・文化分野など

② 子育てしやすいまちづくり

- ・ 結婚や子育てに意欲的な学生が多いが、子育てするにあたっては経済面や仕事と生活の両立を懸念している学生が多いため、経済面の支援やワーク・ライフ・バランスが取れた生活が送れるような支援等を必要としている

➡ 健康・医療分野、福祉分野、協働・共生分野など

③ まち全体の活性化

- ・ 若い世代に魅力的なまちになるためには、イベントや祭りなどの開催に力を入れてまち全体を活性化させてほしいと考える学生が多い
- ・ 将来の伊勢崎市は「買い物やグルメを楽しめるまち」になってほしいと感じている学生が多い

➡ 都市基盤分野、産業・観光分野、安心安全分野、環境分野、協働・共生分野、移住定住など

進学や就職を機に伊勢崎市から移住した学生に「再び伊勢崎市に戻って仕事をしながら子育てしたい」と感じてもらえるような魅力的な都市環境づくりが求められています

全体の総括

アンケート結果

健康・医療分野 福祉分野	<ul style="list-style-type: none"> 高校生・大学生ともに結婚・子育てに意欲的な学生が多い 子育てするにあたっては、経済面や仕事と生活の両立を懸念している学生が多い 高校生・大学生ともに「子育てや教育がしやすいまち」になってほしいと感じている
都市基盤分野 産業・観光分野	<ul style="list-style-type: none"> 高校生・大学生ともに伊勢崎市の企業をあまり知らない学生が多い 魅力的な職場が少ないと考えている学生が多い 高校生・大学生ともに「都市景観や都市環境が整備されていて便利なまち」、「買い物やグルメを楽しむまち」になってほしいと感じている 若い世代に魅力的なまちになるためにイベント・祭りの開催に力を入れてほしいと考える学生も多い
安心安全分野 環境分野	<ul style="list-style-type: none"> 自由意見において駅周辺などの治安や自然・環境を気にする意見が一定数あった
教育分野 生涯学習・スポーツ・文化分野	<ul style="list-style-type: none"> 高校生・大学生ともに「子育てや教育がしやすいまち」になってほしいと感じている 大学進学を機に、伊勢崎市外に移住したいと考える高校生がいる 「利用しやすい公園・スポーツ施設がある」と回答している大学生が多い
協働・共生分野 行財政分野	<ul style="list-style-type: none"> ワークライフバランスや若者のまちづくりへの参画が重要だと考えている学生が多い
移住・定住	<ul style="list-style-type: none"> 伊勢崎市に愛着を感じている大学生は少なく、大学卒業後に伊勢崎市外に移住したいと考えている学生が多い

重点的に取り組むべき施策

健康・医療分野 福祉分野	<ul style="list-style-type: none"> 母子保健や時間外医療の充実など、市民が心身健康に生活できる環境づくり 子育て世代への経済的な支援 保護者が子育ての相談ができるような地域づくり
都市基盤分野 産業・観光分野	<ul style="list-style-type: none"> 良好な都市景観の整備 駅前などの商店街の活性化 コミュニティバスなど公共ネットワークの強化 道路などの都市基盤の整備 商店街イベントの支援など商業の活性化 企業誘致などによる雇用の創出 Uターン、Iターン就職の促進や移住者への支援
安心安全分野 環境分野	<ul style="list-style-type: none"> 自然災害などへの対応体制の充実 駅周辺などの治安の向上 緑や自然に囲まれた生活環境の整備
教育分野 生涯学習・スポーツ・文化分野	<ul style="list-style-type: none"> 幼児・学校教育の充実 高校生が進学したいと思える大学の誘致 学生が利用しやすいスポーツ施設や公園の整備
協働・共生分野 行財政分野	<ul style="list-style-type: none"> ワーク・ライフ・バランスの取れた生活ができる環境づくり 夫婦がお互いを尊重し子育てができる意識の醸成 様々な取組を支える財源の確保
移住・定住	<ul style="list-style-type: none"> 伊勢崎市への移住・定住の促進 関係人口の創出